



前進座公演

三遊亭圓朝 原作 平田兼三 脚色

人情噺 文七元結

「ぶんしちもつとい」



左官屋長兵衛
藤川矢之輔



女房お兼 早瀬栄之丞



娘お久 有田佳代



和泉屋手代文七
石嶋隆生

併演 楽しい歌舞伎

2024年 6月5日(水)

ひこね市文化プラザ グランドホール

開場 18:00
開演 18:30
終演 20:45

連絡先

〒522-0001 彦根市尾末町9-2 TEL・FAX 0749-27-3739
メールアドレス h-enkan@maia.eonet.ne.jp
<http://hikoneenkan.echo.jp/>

ひこね演劇鑑賞会 第132回例会

「第74回(令和6年度)彦根市春の文化祭協賛事業」後援:彦根市・彦根市教育委員会



有田佳代



上滝啓太郎



渡会元之



早瀬栄之丞



松涛喜八郎



柳生啓介



藤川矢之輔



山崎辰三郎



武井茂



石嶋隆生



清水麻美



嵐市太郎



玉浦有之祐

原作 三遊亭圓朝 脚色 平田兼三

人情噺 文七元結

もぶんとしち
もつとち

落語でも御馴染み、三遊亭圓朝の人情噺を芝居にした、笑いと涙にあふれた傑作。前進座では、一九四七年の初演いらい、上演回数千回に迫る上演されてきた人気演目です。いじらしい真心に泣き、引つ込められない意地に笑い、いかにも江戸っ子らしい登場人物たちが繰り広げる心うるおす一幕をお楽しみください。

【あらすじ】左官の長兵衛(矢之輔)は、腕はいいがバクチと酒にかまけて稼業はほったらかし。女房お兼栄之丞との間には喧嘩が絶えませんが、娘お久(有田)は、そんな不和に心を痛めて、自ら吉原の遊女屋佐野槌に身を売って金を拵えようとします。娘の孝行に打たれた長兵衛は、すっかり目が覚め、懸命に働いて一年のうちに迎えにくると誓い、佐野槌から五十両を借り受けます。その帰り道、身投げしようとしている若い男文七(石嶋)を助けるのですが……。

併演 楽しい歌舞伎

歌舞伎は、私たちの祖先が独自の様式を創り出し、庶民に愛されてきた世界に誇る日本の宝です。二〇〇九年には、ユネスコ世界無形文化遺産に登録されました。お芝居をご覧いただく前に：歌舞伎のあれこれ、立廻りに女方、音楽や舞台機構のことなど——歌舞伎の面白さを知ると、より豊かに歌舞伎を味わうことができます!!

出演者がみなさまを、歌舞伎の世界にご案内いたします。

